

## ■「出前授業」

「コープフェスタ」の食育コーナーへ出展いただいた、中国四国農政局（左）と栄養士会・医療生協（右）県産大豆をつかったゲームなどを通して、食育の大切さを広くお知らせいただきました。また、「すこしお」の紹介や食生活見直しにむけた専門的なアドバイスをしていただきました。



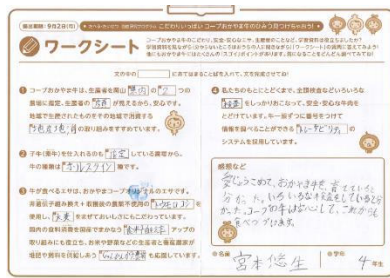
たべる・たいせつ応援隊サポーターは、ペーパーサートで手洗いの仕方等をお知らせしました。



JA 全農おかやまとコラボして産直商品の紹介・販売を行いました。

## ■「夏休み自由研究プログラム」

食育を自宅で学ぶことのできる「夏休み自由研究プログラム」は、生産者や JA 全農おかやまの方と相談しながら、学習テキスト作成や HP での広報を行い、夏休みの宿題などとして 222 名（昨年）の子どもの参加につながりました。地産地消の取り組み推進にも貢献しています。



HP で生産者を紹介しました ↓ ↓

「コープおかやま豚」生産者からのメッセージ



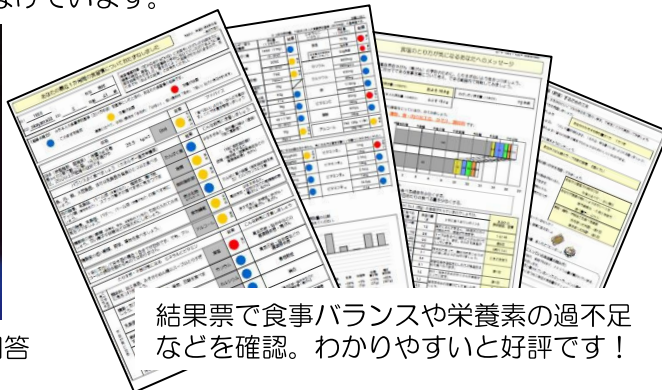
学習テキスト（左）、参加から提出のあったワークシート（右）別紙参照

## ■「自分食べ方をはかろう 食習慣チェック」

東京大学医学系研究科社会予防疫学分野の佐々木研究室などが開発した BDHQ システムを使い、幅広い年代の健康的な食生活や健康づくりにつなげています。医療生協から提供いただいた「すこしおレシピ」などをプレゼントし、チェック後の行動変容につなげています。



簡単な質問にスマホなどで簡単回答



結果票で食事バランスや栄養素の過不足などを確認。わかりやすいと好評です！

